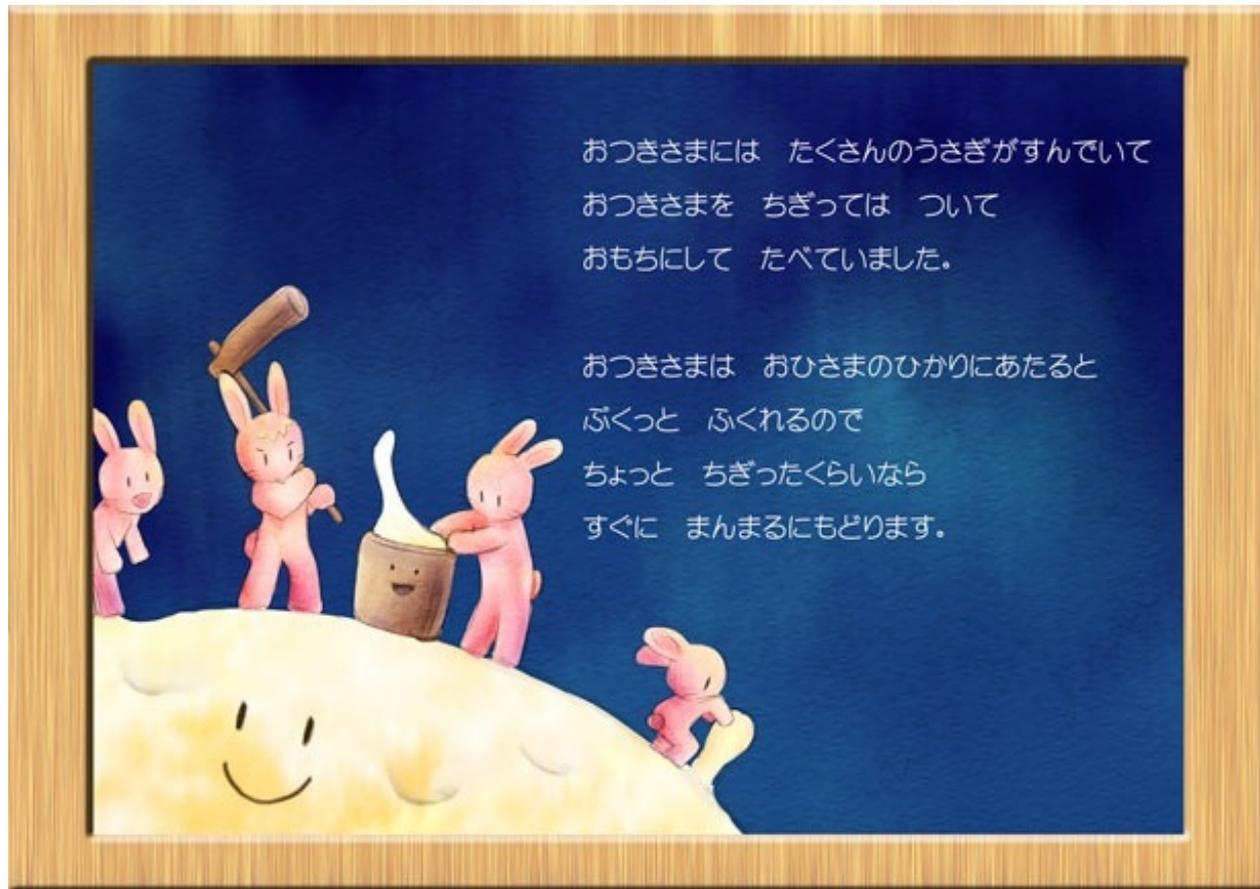


おもちのおつきさま

ゆづき いとな さく・え







おつきさまには たくさんのうさぎがすんでいて
おつきさまを ちぎっては ついて
おもちにして たべていました。

おつきさまは おひさまのひかりにあたると
ぶくっと ふくれるので
ちょっと ちぎったくらいなら
すぐに まんまるにもどります。

あるひ、
いちわの はらぺこうさぎは
おもいました。

「おつきさまの おもちが
あんなに おいしいんだから、
おつきさまを そのままたべても
おいしいんじゃないかなあ」





「うわあ～、

おつきさまって ふわふわで

とっても あまくて

おいしいよお」

それをみた ほかのうさぎたち、

「ええー、いいなあ！

おれたちも たべたいよ！」

そういつて みんなあつまって、











さわぎを ききつけた
まじめうさぎが いいました。
「みて! つきかけの おもちが
おひさまのひかりで ふくれてる!」

それをきいた ほかのうさぎたち、
「よし!
みんなで たくさん おもちをついて
おつきさまを もとにもどそう!!」



「そーれ！
ぺったん ぺったん……」

みんなで ちからをあわせて
おもちをついて
べたべた くっつけはじめました。











「うーん、やっぱり！
がぶがぶがぶ……」

そんなことが なんどもあるので
まじめうさぎは
いつも ちょっとおおめに おもちについて
こっそり とっておくことにしました。



おもちのおつきさま

<http://p.booklog.jp/book/80572>

著者：悠月 イトナ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/itona-y/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/80572>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/80572>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ